

シーガル戦略 シミュレーション報告

前提条件

USD/JPY = 150.00円で1,000,000 USDを保有する状況を想定。主要条件は以下の通りです。

- ・ プット行使価格 (Kp): 148.00 円/USD
- ・ ショート・コール行使価格 (Kc1): 152.00 円/USD
- ・ ロング・コール行使価格 (Kc2): 155.00 円/USD
- ・ ボラティリティ: 年率 10%
- ・ 米ドル金利: 年率 4.20%
- ・ 円金利: 年率 1.60%
- ・ 期間: 1か月

コスト比較

為替リスクヘッジにおけるオプション収支は以下の通りです。

- ・ ネット・プレミアム (受取 - 支払): -429,077円
- 名目比: -0.29%

リスク・リターン特性

- ・ 損益分岐点 (USD/JPY): 147.571
- ・ 最大損失: -3,429,077円 (USD/JPY = 160.250の場合)
- ・ 最大利益: 7,570,923円 (USD/JPY = 140.000の場合)

総括

シーガル戦略は、ロング・プットで下値リスクを抑制しつつ、ショート・コールとロング・コールを組み合わせることで、コストを抑えながら一定のレンジで損益を調整する仕組みである。今回のシナリオでは、わずかにコストを負担 (-0.29%) する設計であるが、円高局面での利益機会を大きく確保できる。一方で、過度な円安局面では損失が拡大するリスクがあり、方向性を持ったヘッジまたは投機的ポジションとして活用されるケースが多い。

参考図表1: シーガル戦略のシミュレーション結果

シーガル (Long Put(Kp) + Short Call(Kc1) + Long Call(Kc2))

S0 (USD/JPY)

150.0

Kp (Long Put)

148.0

Kc1 (Short Call)

152.0

Kc2 (Long Call)

155.0

Vol (%/年)

10.0

r_dom JPY (%/年)

1.6

r_for USD (%/年)

4.2

数量 (USD)

1000000

満期 (月)

1.0

S最小

140.0

S最大

162.0

ポイント数

353

描画

サマリー

ネット・プレミアム (受取 - 支払)

-429,077 JPY

= ShortC(Kc1) - LongP(Kp) - LongC(Kc2)

名目比: -0.29%

損益分岐点 (USD/JPY)

Lower: 147.571 / —

数値近似 (グリッドからゼロ交差抽出)

レンジ内損益

最大 7,570,923 JPY at 140.000

最小 -3,429,077 JPY at 160.250

参考図表2: 損益分岐点 (Break-even) 分析

損益分岐点 (Break-even)

Seagull: Break-even Focus

Terminal USD/JPY (Spot at Expiry)	Seagull Combo P/L (JPY)	BE1 (JPY)	Borrow Cost (JPY)
140.000	7,570,923	-	-342,908
147.571	0	0	-342,908
152.000	0	-	-342,908
160.250	-3,429,077	-	-342,908